

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	オリジナル作品制作1	
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	ヴォーカリストコース	開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数				授業形態	演習
教科書/教材	時々、授業内容によって資料を配布する。毎授業ノートはとってもらいたい。				
担当教員情報					
担当教員	坂詰美紗子、鈴木一義、甲斐健児		実務経験の有無・職種	有・シンガーソングライター、作家	
学習目的					
鼻歌でメロディーを作り、コードを付け、歌詞を付けて、I 曲歌もの楽曲を完成させることを目的とする。楽器が出来る学生は楽器を用いながら、またそうでない学生はクリエイターの学生とペアを組むなどしてメロディーとコードを作成する。イントロ、A、B、サビという歌もののいわゆるひな形を理解し、この構成に則って制作を進めていく。必ず最後に発表をさせて、学生同士で意見交換などしていく。					
到達目標					
終了ライブに向けて或いは個人のアーティスト活動やオーディションで披露出来るような、オリジナル楽曲を作れるようになる。曲数に関しては個人差が出てくるとは思うが、ひとり1曲を目標としたい。					
教育方法等					
授業概要	この授業では音楽理論の授業や作詞の授業など他の授業科目で学んだことを生かしながら、楽曲の旋律がかかるようになることを目的とします。				
注意点	授業中の私語や受動態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	30%	遅刻や欠席の頻度によって評価する		
	小テスト	40%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	30%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	授業目的等の共有、教員自己紹介		授業の目的を理解してもらうことで共通の目的意識を持ち、授業に取り組む姿勢について確認する		
2回	DAWの基本操作と打ち込み		基本操作を学び、打ち込みをする為の準備をする		
3回	メロディの打ち込み		適当なシンセを用いて指定された歌メロを打ち込む		
4回	メロディとコードの打ち込み		適当なシンセを用いて指定された歌メロとコードを打ち込む		
5回	4リズムセクションについて		4リズムセクションの基本について学ぶ		
6回	ドラムの基礎		ドラムのビートや各打楽器の役割について学ぶ		
7回	ドラムの打ち込み		指定されたビートの打ち込みとフィルの作成		
8回	ベースについて		ベースの基本知識と役割について学ぶ		
9回	ベースの打ち込み		前回打ち込んだビートにベースをつける		
10回	ピアノについて		ピアノの基礎知識と役割について学ぶ		
11回	ピアノの打ち込み		前回までのデータにピアノでコードやメロをつける		
12回	ギター、シンセについて		ギター、シンセについての基礎知識と役割について学ぶ		
13回	ギター、シンセの打ち込み		前回までのデータにギターorシンセでコードやメロをつける		
14回	4リズムセクションで短い曲の作成1		8～16小節程度で4リズムセクションの曲を作成する		
15回	4リズムセクションで短い曲の作成2		8～16小節程度で4リズムセクションの曲を作成する		